

令和5年度第4回宮城県地域医療構想調整会議（石巻・登米・気仙沼区域）意見概要

宮城県保健福祉部医療政策課

【報告事項（1）紹介受診重点医療機関の選定について（令和5年度外来機能報告分）】

No.	委員（敬称略）	所属	意見・質問の別	御意見・御質問	回答
	—	—	—	該当なし	—

【報告事項（2）第8次宮城県地域医療計画の策定について】

No.	委員（敬称略）	所属	意見・質問の別	御意見・御質問	回答
5	森田 潔	気仙沼市医師会 会長	意見	<p>① 地方では医師の高齢化が進み、気仙沼地域では外来診療のみならず学校医・産業医・行政機関（保健所・市等）の各種委員の役割等も含め地域医療の維持が困難になりつつある。</p> <p>② 気仙沼市を含め県内の郡市医師会による休日当番医体制の維持も大変難しくなっている。</p> <p>③ 地域医療計画策定だけでなくその計画を実現可能にするような具体的施策の協議と実質的な支援となる対策が必要と考えます。</p>	<p>具体的な協議については、地域医療構想調整会議や救急医療協議会など分野ごとの協議の場を活用しながら、現場の課題認識や今後の方向性などを共有し、実効性のある支援につながるよう努めてまいります。</p>
8	加藤 誠	気仙沼歯科医師会 会長	意見	<p>第8次宮城県地域医療計画については、既に令和5年度第4回宮城県医療審議会医療計画部会にて最終案が承認されたということですので、参考までにご意見申し上げます。</p> <p>資料2-1 第8次宮城県地域医療計画 第6編 ページ28 3 石巻・登米・気仙沼医療圏の医療提供体制において、【図表6-4-6】石巻・登米・気仙沼医療圏の医療従事者数（人口10万対）という表のなかで、石巻・登米・気仙沼医療圏の歯科医師数が52.5人（人口10万あたり）となっておりますが、気仙沼歯科医師会のエリア（気仙沼市・南三陸町）においては、令和6年1月現在 気仙沼市57,529人 南三陸町11,755人 合計69,284人の人口に対して、実際に歯科医療に就業している歯科医師数は28名（公的医療機関を含む）のため、人口10万あたりになおすと約40人となります。就業中の歯科医師数28名中60歳以上の者が12名おり、歯科医療供給体制としては数年のうちに危機的状況に陥る可能性が出てきました。ひいては、在宅歯科医療の供給にも支障があり、患者が在宅で見て貰いたくても訪問してくれる歯科医師がなかなか見つからない状況となっております。また、歯科衛生士や歯科技工士も歯科医師と同様に高齢化と人数の減少が顕著であり、地域歯科医療を支えてくれる人材の不足は否めません。</p>	<p>携帯歯科診療ユニット等の購入費助成を通じて在宅歯科医療提供体制の整備を図るとともに、今後も県歯科医師会や県歯科技工士会等の関係団体を実施する歯科医療従事者の復職及び離職防止に係る研修会や職業PR事業への支援を継続するほか、関係養成機関と連携し、歯科医療従事者の確保・養成することで、地域的な遍在の解消に努めます。</p>

【報告事項（3）医師の働き方改革に伴う特定労務管理対象機関の指定について】

No.	委員（敬称略）	所属	意見・質問の別	御意見・御質問	回答
	—	—	—	該当なし	—

【その他 会議全体への意見等】について

No.	委員（敬称略）	所属	意見・質問の別	御意見・御質問	回答
8	加藤 誠	気仙沼歯科医師会 会長	意見	今後も、可能であれば、Webでの参加を併用してほしい。	地域医療構想調整会議の開催に当たっては、今後とも各委員の負担や合理性を踏まえながら、より良い協議が行えるよう、柔軟に検討してまいりたいと考えております。
13	石橋 悟	石巻赤十字病院 院長	意見	集合の会議も可能であればwebでの開催をお願いします。	